

# リハビリテーションだより 作業療法士とは？

当院には46名(H30.4.1時点)のリハビリスタッフが在籍しています。今回はその中の「作業療法士」という職業についてご紹介します。



## 作業療法士とは？

あなたが今、したいと思うことを思い浮かべてください。もしあなたが病気やけがなどで障害になったら…。あなたの日常生活が不自由になったら…。うまくできて、うれしかったり。うまくできなくて、がっかりしたり。食べること、寝ること、楽しむこと、何気ない動作の一つとってみても、こころとからだの複雑な動きがあります。



作業療法士は、障害のある人が、その人その人の状態を折り合いをつけながら、生き活きとした生活を送れるよう、仕事、遊びなど日常生活の中での活動(作業)をとおして、こころとからだを元気にするリハビリテーションの専門家です。「その人らしく」「その人のからだこころの状態」「その人の周りの環境」を考えながら…その人が笑顔になれるように、「今」と「これからの」豊かな生活づくりを、お手伝いする職業です。

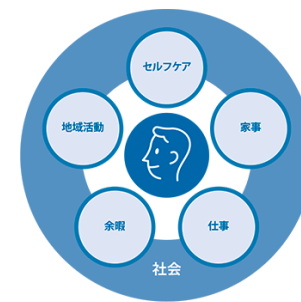
## 作業療法ってなに？

### ◆作業って？

食べたり、入浴したり、人の日常生活に関わるすべての諸活動を「作業」と呼んでいます。

- セルフケア(着替え、トイレなど日常生活行為のこと)
- 家事
- 仕事
- 余暇
- 地域活動

だれでも、「作業」している



### ◆作業療法の対象

病気やけが、もしくは、生まれながらに障害がある人など、年齢に関係なく、日常の生活に支援が必要なすべての人が、社会とのつながりを「作業」と通じて作ります。

#### こころとからだを

こころ：統合失調症、気分(感情)障害…  
からだ：脳血管障害、脊髄損傷、高次脳機能障害、パーキンソン病…

#### 人生のあらゆるステージで

発達期：脳性麻痺、注意欠陥・多動性障害、ダウン症候群…  
高齢期：認知症、骨・関節障害、脳血管障害、廃用症候群…

「作業」で、社会とつながる

### ◆作業療法の目標

#### 3つの能力を維持・改善

作業療法では、基本的な運動能力から社会の中に適応する能力まで、3つの能力を維持、改善し、「その人らしい」生活の獲得を目標にします。

- 基本的動作能力：運動や感覚・知覚、心肺や精神・認知などの心身機能
- 応用的動作能力：食事やトイレ、家事など、日常で必要となる活動
- 社会的適応能力：地域活動への参加、就労・就学



### ◆急性期の作業療法

#### 病気やけがの初期段階で

病気やけがの直後から、リハビリテーションを開始します。将来の生活を見越し、その時の症状にあわせて、こころとからだの基本的な機能の改善を援助するとともに、新たな機能の低下を予防します。

その人が必要とする生活行為の獲得を目指して

- 自分で食べられるようになる練習
- 自分で住まいの中を移動できる練習
- 自分でトイレを使えるようになる練習

### ◆回復期の作業療法

#### 生活の方法の習得に向けて

急性期の作業療法を経て、病気やけがの状態が安定し、より具体的な生活をイメージして機能や能力の改善を図ります。生活していくために必要な能力の開発や手段の獲得を通じて、人それぞれに応じた生活の方法を習得します。

生活するために必要な能力を目指して

- 服や靴の着脱をする練習
- 調理や掃除などの家事の練習
- 買い物など外に出る練習



### ◆生活期の作業療法

#### 豊かに生きるために

住み慣れた場所でその人なりの生活を送る支援をします。社会の中で、それぞれが生きがいをもち、豊かに生きるための、生活の実現を図ります。

社会の中で豊かに生きるための生活の実現を目指して

- 散歩など、外に出る練習
- 地域コミュニティへの参加の援助
- 実際の仕事場に近い環境での就労支援
- 自助具を使用して趣味やレジャーを楽しむ支援
- その人にあった、より生活しやすい環境づくり

### ◆活動場所

#### 社会の、あらゆる場所で

医療や福祉・介護の現場はもちろん、保健・教育・職業領域など、社会活動の現場でも作業療法士は活躍しています。



- 医療 病院／クリニック…
- 福祉 障害者施設／児童福祉施設…
- 介護 老人保健施設／デイケア…
- 保健 保健所／地域包括支援センター…
- 職業関連 就労支援事業施設／ハローワーク…
- 教育 特別支援学校

